

| | |
|----|----------------|
| 公表 | 事業所における自己評価総括表 |
|----|----------------|

| | | | | |
|----------------|--------------------------|-----|--------|-----|
| ○事業所名 | 伊豆小室山ひまわり第1教室 | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年11月1日 ～ 2025年11月22日 | | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 24人 | (回答者数) | 19人 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年11月1日 ～ 2025年11月22日 | | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8人 | (回答者数) | 8人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年11月22日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的にやっている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 部屋数が多く用途、目的に応じた使い方が出来る | 宿題などに取り組む学習室、自由活動で使用する部屋、 集団活動で使用する広間、個別対応行う部屋など用途 による使い分け行っています。 利用者自身が活動に応じた移動を自由に選択行い、それに準 じて部屋を移動し活動に集中できます。 | 安全な空間の確保としての部ものの配置の見直し随時 行います |
| 2 | 安全に配慮した適正な職員の配置が出来ている。 | 利用者の学校お迎えの時間に送迎で抜ける職員もありますが、 事業所に残って待機し、事業所にいる利用者の見守り対応に 当たる職員も十分に確保されています。 | 常に利用者の安全を第1に考え、どの時間帯にも職員の目が 行き届く配置がなされるよう送迎スケジュール組むなどの 工夫を行います。 |
| 3 | 広い敷地、自然豊かな環境下で目いっぱい体を動かし思う存 分運動が出来、季節を感じながらのびのびと活動できます。 | 屋外環境下で適切な職員配置行い見守り安全対策行っていま す。また屋外の遊具や遊びのスペースは随時改修や更新行 い、利用者が安全に気持ちよく使える配慮行っています。最 近では砂場の改修工事を行っています。 | 屋外の立ち入り危険な場所やけがの発生しやすい区域に 進入禁止の案内板立てたり柵を設ける等、事故を未然に防ぐ 環境整備を行います。 季節ごとに害虫の駆除や樹木の伐採なども環境整備の一環と して実施してまいります。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 保護者参加行事が少ない。 | 毎年実施されています夏祭りや作品展などの保護者参加の 行事はありますが、日程や開催の時間が限られていること から参加が出来ない利用者のご家族もいます。お仕事をさ れている保護者が多いことからより多くの利用者のご家族が 参加できる日程や行事の在り方が再考が必要です。 | お仕事をされている保護者も参加がしやすいように、祭日や 日曜日に行事を行う事も検討する。 |
| 2 | 建物の構造上と老朽化による問題があります。 第1教室は2階にあるので毎回階段を使用する。 室内の冷房暖房が効きにくい。 | 床が板張りの為滑りやすくなっています。階段も同じで 滑りやすいので注意が必要です。 窓開口部が広く、室内換気はしやすいのですが、気密性は良 くないため夏場の冷房と冬場の暖房が機能するのに時間要し ています。 | 滑りやすい個所に滑る防止のマットを敷いています。 集団活動などで使用している広間など広いスペースには エアコンを2台設置し、冷暖房効果高めるようにしていま す。 |
| 3 | 事業所外部との交流機会が限られている。 | 夏祭りなどの他事業所との交流の行事はおこないましたが 回数は少ないので、特別な行事の時だけではなく、日常の 自由活動の時間などに他事業所の児童と交流するなども出来 ると考えます。 | 全体で動くとなると時間も限られ大掛かりな準備が必要に なりますので、小集団で他事業所に出向いたり来てもらっ たりと小規模の交流を回数多くしていくことが実効性ありま す。 |